

【同時発表】永田クラブ

2017年7月12日
内閣府総合海洋政策推進事務局

国土交通省

日本財団

「海の日」行事“海と日本プロジェクト”

総合開会式、シンポジウム、海の船一斉公開等の開催について

総合海洋政策本部・国土交通省・日本財団は、海洋についての国民、特に、次世代を担う青少年の理解と関心を一層深めるため、広く関係者の参画を得て、「海の日」行事“海と日本プロジェクト”を実施いたします。

本プロジェクトは、総合海洋政策本部・国土交通省・日本財団が主催し、関係省庁や自治体、各種団体、企業、大学等の産学官民の協働による海に関する多様なイベントに取り組んでいこうと2015年から実施しているものです。

本年も、下記の通り、グランドオープニングとして総合開会式、海の船一斉公開等を開催いたしますので、お知らせいたします。

記

	イベント名・日時	場所	イベント概要など
1	総合開会式 7月17日(月・祝) 10:00~10:30	東京港 晴海客船ターミナル 4階多目的ホール	○趣旨 <ul style="list-style-type: none"> ・「海の日」行事“海と日本プロジェクト”の総括的行事 ・海洋国家としてのメッセージを、特に次世代を担う青少年等に向けて発信 ○内容 <ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶：松本 純 海洋政策担当大臣(予定) ・挨拶：石井 啓一 国土交通大臣(予定) ・挨拶：笹川 陽平 日本財団会長(予定) ・「海の日」メッセージ ○聴衆 一般招待者(小中高生含む)約300名

2	海洋基本法施行 10 周年 記念シンポジウム 7月17日(月・祝) 10:40~12:50	東京港 晴海客船ターミナル 4階多目的ホール	<p>○概要</p> <p>海洋基本法施行 10 年間を総括しつつ、次期海洋基本計画の検討において重要と考えられるテーマについて議論を行います。</p> <p>○プログラム（予定）</p> <p>基調講演 武見 敬三 参議院議員</p> <p>トークセッション①：海洋の安全保障 リード役 兼原 敦子 上智大学法学部教授</p> <p>トークセッション②：海洋人材の育成 リード役 大和 裕幸 (国研) 海上・港湾・航空技術研究所理事長</p> <p>閉会挨拶 宮原 耕治 日本郵船(株) 相談役 (総合海洋政策本部参与会議座長)</p>
3	海の船一斉公開、ワークショップ・展示会 7月17日(月・祝) 10:30~17:00	東京港晴海埠頭	<p>○海の船一斉公開</p> <p>普段見学できない、6 種類の船の内部を一般公開します。</p> <p>自動車運搬船 EMERALD ACE</p> <p>競技用ヨット Spirit of yukoh IV(白石康次郎さんの愛艇)</p> <p>巡視船 ぶこう</p> <p>深海潜水調査船支援母船 よこすか(「しんかい 6500」も)</p> <p>漁業取締船 東光丸・白竜丸</p> <p>練習帆船 日本丸</p> <p>○ワークショップ・展示会</p> <p>国境の島々の紹介、船員・潜水土・海上保安官・漁業取締りの仕事の紹介、操船シミュレーターによる船員体験、絵画体験など、様々な催し物を用意しています。</p>
4	海洋セミナー 7月17日(月・祝) 11:00~14:30	東京港 晴海客船ターミナル 2階セミナー会場、 4階多目的ホール	<p>○女性船員さんたちのお話を聞こう</p> <p>現役の女性船員さんが船と船の仕事のお話をします(司会：ミス日本「海の日」)。</p> <p>○有人潜水調査船「深海 6500」を現役パイロットが紹介</p> <p>しんかい 6500 の運航長が、人類最後のフロンティア“深海”へあなたを御案内します。</p> <p>○白石康次郎氏講演会「7つの海を越えて」</p> <p>あの海洋冒険家 白石康次郎さんが、次世代を担う青少年に向けて、講演します。</p>

5	海と日本プロジェクトサポートプログラム 〔主催:日本財団〕 http://uminohi.jp/	海を未来へ引き継ぐための下記5つのアクションを設定し、全国で1,500以上のイベントを実施 ①海を学ぼう！②海をキレイにしよう！③海を味わおう！ ④海を体験しよう！⑤海を表現しよう！ ※ 本イベントに関する詳細は、別途お知らせします。
---	--	--

※上記記載のイベントのほか、7月1日から7月31日までの1か月間は、「海の月間」として、全国各地でマリンスポーツ大会や体験乗船など、海や船に親しむための様々なイベントが開催されています。

○取材等

- ・取材を御希望の方は、別紙を御確認の上、7月13日（木）15時までに、下記メールアドレスまでお申込みください(スペースには限りがありますので、あらかじめ御了承ください)。
- ・申込先：media@uminohi2017.info

お問合せ先：

(総合開会式、海洋基本法施行10周年記念シンポジウム)

内閣府総合海洋政策推進事務局 勢田・野口・藤原 TEL. 03-6257-1976

(海の船一斉公開、海洋セミナー)

国土交通省海事局海技・振興課海事振興企画室 加納・宮本・鈴木 TEL. 03-5253-8946

(海と日本プロジェクトサポートプログラム)

日本財団 海洋チーム 有川・宗近 TEL. 03-6229-5152

「総合開会式」等の取材を希望される方へ

「総合開会式」、「記念シンポジウム」、「海の船一斉公開」、「海洋セミナー」は、傍聴・カメラ撮り可です。出席者のぶらさがり会見は行いません。

○取材の申込みについて

取材を希望される方は、メールに下記項目について御記入の上、お申込みください。申込締切は、7月13日（木）15時です。

- 1) 貴社名
- 2) 媒体名
- 3) 取材代表者の所属・氏名
- 4) 取材代表者の連絡先(Tel、携帯番号、Fax、E-mail)
- 5) 取材希望プログラム
①総合開会式、②記念シンポジウム、③海の船一斉公開、④海洋セミナー
※ ①～④については、カメラでの撮影が可能です。
- 6) 来場人数及び役割(ペン、撮影、音声等)
- 7) 撮影の有無(撮影される場合はスチール・ムービーの別、三脚の数)

【送付先】

media@uminohi2017.info

○当日の取材の受付時間等について

総合開会式、記念シンポジウムは、8時30分から受付を開始します。取材に関する注意事項の説明を8時50分に会場後方にて行いますので、それまでに受付を済ませてください。また、遅くとも9時20分までにはカメラの設営を終了し、9時50分までには所定の位置についてください。上記時間を過ぎますと、御入場いただけない場合がございますので、あらかじめ御了承ください。

なお、総合開会式のみカメラ撮りを行う場合、総合開会式終了から記念シンポジウム開始までの10分間で、カメラの撤収作業を行っていただく必要がございますので、あらかじめ御了承ください。

海洋セミナー プログラム

場所：客船ターミナル 2階 海の講演会会場

時間：11:00～

演題：「女性船員さんたちのお話を聞こう！」
～船と船の仕事のお話～

司会・進行：三上 優 (ミス日本「海の日」)
パネラー：木村 幸江 (機関士)
我妻 三耶子 (二等航海士)



司会・進行
2017ミス日本「海の日」
三上 優

現役の歯科医師として働く、滋賀県出身の才女です。ミス日本「海の日」は島国日本に欠かせない海の恵みに感謝し、海洋業界への理解と関心を高める役割を担います。ミス日本受賞後、小型船舶操縦士免許2級を取得し、マリトレジャーの楽しさや、ライフジャケット着用による安全活動を行っています。

時間：13:00～

JAMSTEC講演

演題：「有人潜水調査船「しんかい6500」を現役パイロットが紹介！」
～人類最後のフロンティア「深海」へあなたをご案内します～

講演者：「しんかい6500」運航チーム 大西 琢磨 運航長



しんかい6500 ©JAMSTEC

場所：客船ターミナル 4階ホール

時間：14:00～

海洋冒険家 白石康次郎氏 講演会
タイトル：「七つの海を越えて」



撮影：YOICHI YABE

プロフィール
少年時代に船で海を渡るという夢を抱き、三崎水産高等学校在学中に単独世界一周ヨットレースで優勝した故・多田雄幸氏に弟子入り。レースをサポートしながら修行を積む。1994年、当時26歳で、ヨットによる単独無寄港無補給世界一周の史上最年少記録(当時)を樹立。その他数々のヨットレースやアドベンチャーレースでも活躍されています。

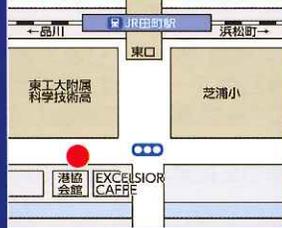
会場へのアクセス



★駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

無料シャトルバス運行

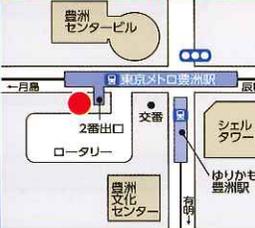
田町駅前シャトルバス乗り場



田町 ↔ 晴海会場

田町→晴海会場 09:00～11:20(25分間隔)
晴海会場→田町 14:50～17:10(25分間隔)

豊洲駅前シャトルバス乗り場



豊洲 ↔ 晴海会場

豊洲→晴海会場 09:00～11:15(15分間隔)
晴海会場→豊洲 15:00～17:15(15分間隔)

上記の時間以外は運行していません

交通のご案内

都営バス：「東京駅丸の内南口」、「有楽町駅前」、「銀座四丁目」、「勝どき駅前」から「都05-1系統」晴海埠頭行き終点下車
※「都03系統」(「四谷駅」、「半蔵門」など)、「錦13甲系統」(「錦糸町駅前」、「豊洲駅前」など)も、1時間に1～2本程度運行されています。

海と日本 PROJECT

in はるみ
晴海

海の日7月17日(月・祝)は
晴海ふ頭へ行こう!

入場無料!

海と日本PROJECTは「海洋国家日本」として海と日本人の絆を深く想い、海の恵みを次世代を担う子供たち広げていくため、総合海洋政策本部、国土交通省、日本財団の旗振りのもと、オールジャパンで推進するプロジェクトです。



商船三井 自動車運搬船 [EMERALD ACE]



水産庁 漁業取締船 [東光丸]



海技教育機構 練習帆船 [日本丸]



白石康次郎 [Spirit of yukoh IV]



撮影：KOJIRO SHIRAIISHI



水産庁 漁業取締船 [白竜丸]



JAMSTEC 深海潜水調査船支援母船 [よこすか]



海上保安庁 巡視船 [ぶごう]

2017年7月17日(月・祝)

10:30～17:00

会場：晴海客船ターミナル及びその周辺 東京都中央区晴海5丁目7番1号

主催：総合海洋政策本部 国土交通省 日本財団

海の日

お問い合わせは

海と日本プロジェクトin晴海 運営事務局 ☎03 (5379) 1336

受付時間 月～金(10:00～17:00)土日・祝休み

ホームページURL <http://uminohi2017.info> E-mail harumi@uminohi2017.info

※一般公開する船は、天候等の状況により変更になる可能性があります。

海の船一斉公開



③商船三井
自動車運搬船「EMERALD ACE」
事前申し込み終了



②白石康次郎
「Spirit of Yukoh IV」
公開時間 10:30 ~ 16:30



①海技教育機構
練習帆船「日本丸」
公開時間 10:30 ~ 16:30



④海上保安庁
巡視船「ぶこう」
(船内見学には登録が必要です。)
公開時間 10:30 ~ 16:30



⑤JAMSTEC
深海潜水調査船支援母船「しんかい6500」
公開時間 10:30 ~ 16:30

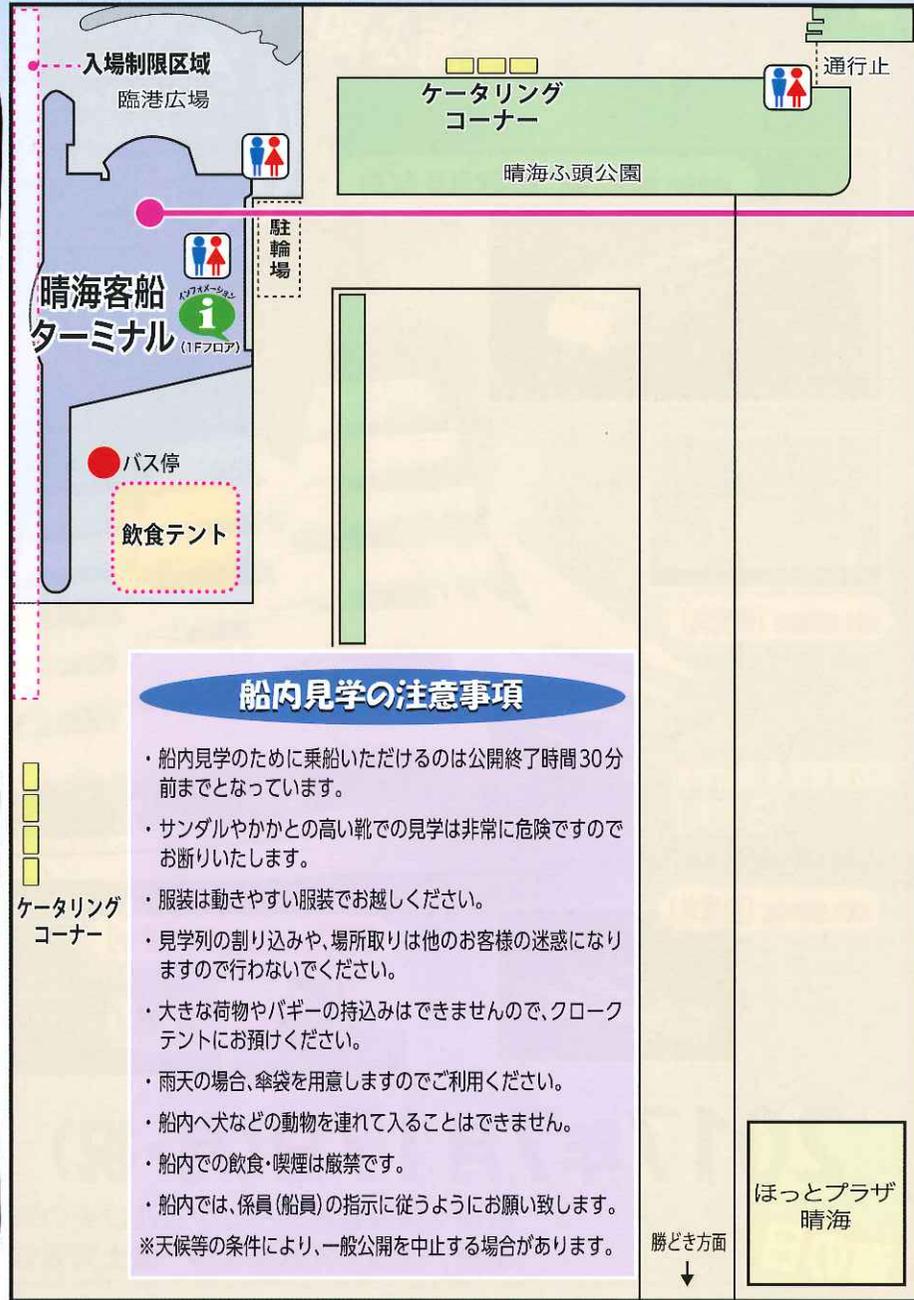


⑥水産庁
漁業取締船「白電丸」
公開時間 11:00 ~ 17:00



⑦水産庁
漁業取締船「東光丸」
公開時間 11:00 ~ 17:00

「漁業取締船「東光丸」見学では、取締艇への体験乗船が出来ます(人数制限があります)。体験乗船は、小学生以上を対象とし、小中学生(その父兄を含む)を優先とさせていただきます。

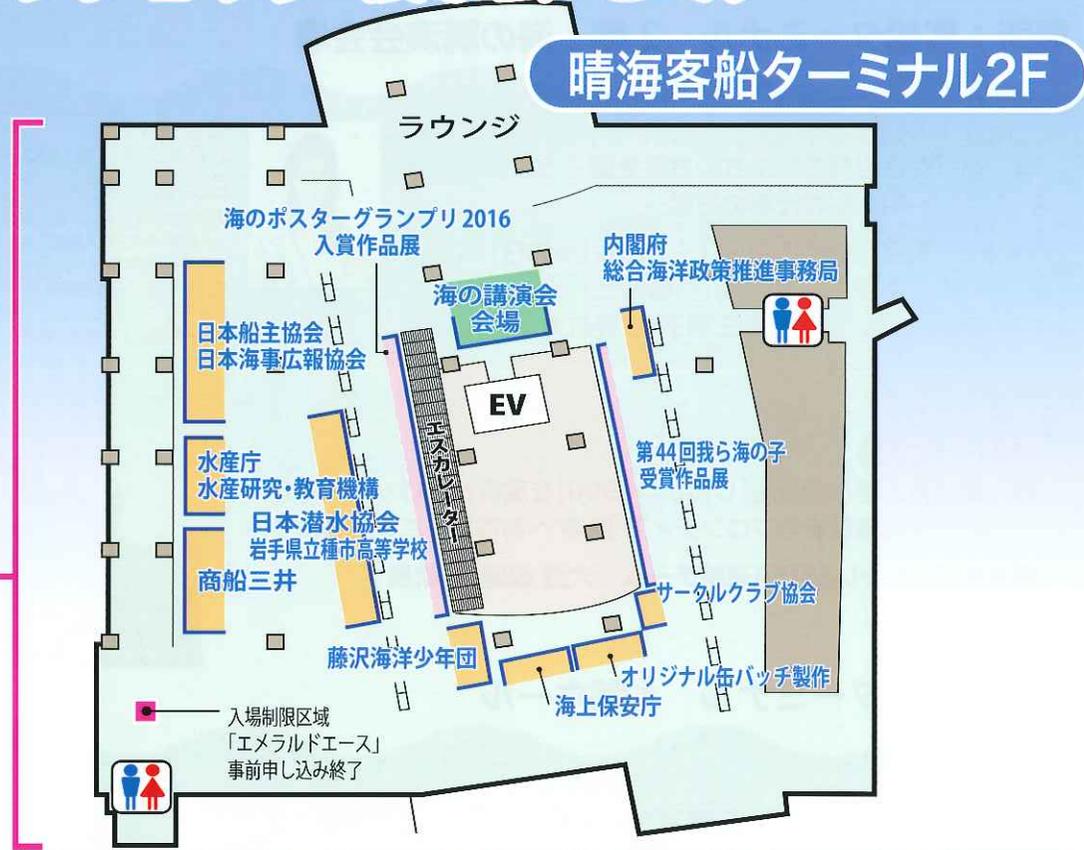


船内見学の注意事項

- ・船内見学のために乗船いただけるのは公開終了時間30分前までとなっています。
 - ・サンダルやかかとの高い靴での見学は非常に危険です。お断りいたします。
 - ・服装は動きやすい服装でお越しください。
 - ・見学列の割り込みや、場所取りは他のお客様の迷惑になりますので行わないでください。
 - ・大きな荷物やバギーの持込みはできませんので、クロークテントにお預けください。
 - ・雨天の場合、傘袋を用意しますのでご利用ください。
 - ・船内へ犬などの動物を連れて入ることはできません。
 - ・船内での飲食・喫煙は厳禁です。
 - ・船内では、係員(船員)の指示に従うようお願い致します。
- ※天候等の条件により、一般公開を中止する場合があります。

- 駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
- 化粧室は、客船ターミナル内、臨港広場と晴海ふ頭公園にしかありませんのでご注意ください。

ワークショップ・展示会・セミナー



- 商船三井** ... 自動車運搬船エメラルドエース体験乗船受付(事前当選者の方のみ) 商船三井が保有するいろいろな船のこと、乗組員のことを紹介します
- 水産庁/水産研究・教育機構** ... 水産庁の漁業取締りの活動や、水産研究・教育機構の研究の一例をパネルや展示で紹介するとともに、おさかなクイズやロープワーク体験会(13:00~16:00)も実施します。
- 日本船主協会** ... 操船シミュレータで、船員体験。参加者には素敵なプレゼントも!
- 日本海事広報協会** ... ※操船シミュレータは整理券を配布する場合があります。
- 日本潜水協会** ... 港湾事業(埋め立てや防波堤建設)などに、なくてはならない潜水士のお仕事を紹介すると共に、使用する潜水服や器材を実際に見てふれていただくブースです。「あまちゃん」で有名になった種市高等学校海洋開発科も参加します。
- 岩手県立種市高等学校** ...
- 藤沢海洋少年団** ... 海洋少年団とロープワークしよう!ロープワーク作品はプレゼントします。
- 海上保安庁** ... 24時間365日、日本の海を守る海上保安庁。今回のブースでは、その活動の一端をパネルや展示でご紹介すると共に制服を着ての記念撮影会を実施します。
- オリジナル缶バッチ製作** ... 海の日記念オリジナル缶バッチ製作を実施します。
- 内閣府総合海洋政策推進事務局** ... 四方を海に囲まれている日本の国境は、数多くの島が担っています。その国境の島々をパネル展示でご紹介します。
- サークルクラブ協会** ... 「海・船」をテーマに絵を描いてみませんか?
- うみポストグランプリ** ... 描いていただいた方には、素敵なプレゼントを用意しています。海のパスターグランプリ 2016 入賞作品展